

# 試験炉製作状況レポート

7月19日から試験炉のレンガ積みを開始しました。

この日は、大井青空クラブも準備に参加、重量物のレンガを拠点となる「じんべゑ」へ人海戦術で搬入しました



マゲックさんからの提供された耐火煉瓦と耐火モルタルで、久しぶりのレンガ積みです。



1段目です。思ったよりもモルタルが使い勝手が良いです。

ハンドミキサーは地元の人からのレンタル。

目地の調整が以外と難しく、モルタルも量を使いました。

今日の作業はここまでとしてモルタルの状況を観察して次の段階に入ります。



これが2段目以降の構想です。

手前から燃焼部、第1炭化室と奥が第2炭化室になります。

炭化室の間仕切りは可動式で温度や竹炭の出来具合で調整します。

下記がこの試験炉でのテスト概要です。

テスト温度	テスト材料	差異の確認項目
500℃	モウソウチク	部位別
700℃	マダケ	前処理の有無
1000℃	ハチク	形状
	工芸用	採集時期

在来の炭窯との比較や燃焼効率、温度勾配をデータ化できるかが重要です。